

ふるさとの色と光^{ひかり}「光のタワー」

山口県の小郡町では、町のシンボルとして、また来訪者の興味を引く施設として、「光のタワー」を設置した。

このタワーは、新幹線小郡駅近くにある黄金公園内に建設され、人が住んでいる空間は、天があって大地があり、人間がいる、という「天・地・人」を基調として、公園の区画空間を含め、すべてをひとつのモニュメントとしている。

高さ15メートルのタワーから発せられる光は、上空3000メートルにまで達し、夜間に幻想的な光の帯を描き出す。また、光は天候により微妙に変化し、さまざまな情景が演出される。

さらに周辺に置かれた巨石は、ライトアップによって神秘的な景観を創出し、夕涼みや散策の人々が訪れ、町民や観光客の憩いの場となっている。



所在地	山口県小郡町黄金町
諸元	高さ：15m、 公園面積：4,263m ²
材料	自然石、コンクリート柱、アルミパイプ、サーチライト